

長かった2学期が終わり、 明日から冬休み！



2学期も最後の一日となりました。長かった2学期も終業式の日をむかえると、とても早く感じますね。12月は、この長い2学期をしっかりと振り返る1ヶ月となったでしょうか。明日から始まる冬休みも、過ぎてしまえばあっという間に終わった、となるでしょう。12月の振り返りを、年が明けた3学期のスタートに活かせるようにしてほしいと思います。また、明日から始まる冬休みも有意義に過ごしてください。年末年始の時期なので、普段と違う過ごし方になることも多いと思いますが、計画を立てて時間を有効に使ってください。

12月1日の学校だより(第9号)には「人権週間」のことについて書きました。人権について考えてもらえたでしょうか。あらためて「人権」と考えると、少し難しく思った人もいたかもしれません。実際には、人権週間のことをきっかけにして、まずは次のことをしっかり考えてみてほしいと思っていました。



「自分の好きなのところはどんなところか」

「友だちやまわりの人の好きなのところはどんなところか」

「自分と友だちやまわりの人の違うところはどんなところか」

「自分や友だちやまわりの人は認められているか」

どうでしょうか。これらのことを学校生活の中で考えてみる
ことが、人権意識を持つことにつながると思います。クラスや
学年などの集団生活の中で大事にしていくことがスタートだ
と思います。「人ごと」を「自分ごと」としてとらえてまわりの人
の気持ちを大切にしてください。

1月9日(木) 1. 2年生 大阪府チャレンジテスト

3年生 実力テスト

1年生・・・国語・数学・英語

2年生・・・国語・社会・数学・理科・英語

3年生は、受験を控えて本番の入試のつもりで臨みましょう!最終の
チェックとなり、テスト後の見直しもしっかり行ってください。1,2年生は、
冬休みも含めた普段の学習の成果をしっかり発揮してください。





「働く意味とはなんだろう・・・」「なぜ働かなくてはいけないのか・・・」そんな疑問を持ったことはないでしょうか？

中学や高校の段階で、また大学でも自分に向いている仕事、自分がやりたい仕事ははっきりしている人としていない人がいます。生きるためには食べなければならない、食べるためには稼がなくてはならない、そのためには仕事をしなければならない。しかし人は、ただ「働かなければならない」だけでは「働く意味（意義）」を見い出せません。仕事には当然、対価としてお金をもらうという意味があります。でもそれだけではありません。例えば、生涯使い切れないほどのお金を持った人でも、精力的に仕事をする人もいます。また、ボランティア活動や NPO など働いたお金があまり入ってこなくても、生き生きと働いている人も大勢います。

働いた結果であるお金だけでなく、「働き」そのものの内容や充実感が大切であり、重要なのだと思います。充実感とは、「何かを達成したり」「何か意味あることに自分を生かせることができたり」「人の役に立って喜ばれたり」したときに感じるものです。

世の中に仕事は様々な種類の仕事があります、したくてもその職業に就けなかったりすることもあります。でも働かなければいけません。自分に向いているとか向いていないとかは、働き出してわかることもあります。働き出してその仕事に意義を感じることもあります。「お金+何か」。この「何か」を探すことが、働く大きな意味だとも思います。

2年生は2学期に職業講話を行いました。職業について「働く」と言うことに何かを感じ取れたこともあったと思います。1年生も今後、キャリア教育の時間があると思います。高齢化や少子化、グローバル社会と言われ、AIの発達も著しく、すでに皆さんの生活にもたくさん入り込んでいます。社会的に不安な材料も多くありますが、社会に貢献できる大人へと成長して行ってほしいと思います。



【保護者の皆様へ】

期末個人懇談は、お忙しい中ご来校いただき、誠にありがとうございました。ご家庭での様子のお話など有意義な時間を持たせていただくことができました。3年生の懇談では、進路決定のお話が中心となりましたが、今後ご家庭との連携をよろしくお願いいたします。進路関係書類につきましては、提出期限厳守のものが多く、また公立入試ではオンライン出願の手続きとなりますが遺漏がございませんようよろしくお願いいたします。

